

# たかすの

日之影町立高巣野小学校  
学校だより 第4号  
令和2年 6月 8日  
〔文責；校長 原 □ 靖〕



## 学校に活気があふれて！

臨時休業が続いていましたが、5月25日(月)(18日(月)から「学校再開にむけた準備期間」として登校していましたが)から学校が本格的に再開しました。子どもたちも学校に登校することがうれしくて、学校でも活気にあふれた声や活動が見られました。全国的に緊急事態宣言は解除され、いろいろな規制も緩和されてきています。しかし、完全に収束した訳ではありません。学校では「新しい生活様式」を踏まえて、感染症拡大防止に努めつつ、子どもたちが充実した学校生活を送られるように取り組んでいきます。今後もご家族や地域の方々にご協力いただくことがあると思われませんが、よろしくお願ひいたします。

## ”おいしいいちご”ありがとうございます

5月15日(金)に末市地区の甲斐治様ご夫妻でつくられている”いちご”を「子どもたちに食べさせてほしい」とたくさんいただきました。

例年は、1・2年生が”いちご狩り”に行き、楽しく活動していた、今年も子どもたちは楽しみにしていました。しかし、感染症拡大防止のために中止になり、とても残念に思っていたので、子どもたちも大喜びでした。



本当に一個ずつうれしそうに食べていました。

甲斐様、本当にありがとうございました。



## いろいろな技にチャレンジ！

学校再開後に子どもたちの中で密かにブームになっているのが”竹馬””一輪車”です。特に、竹馬は八戸小学校からいただいた用具です。とてもありがたいくて、大切に使っています。上級生でいろいろな技にチャレンジしたり、苦手な下級生に対して上級生が補助したりし

ながら楽しく活動しています。体力向上と体の機能を高める上でもとてもいい運動です。さらに上達するようにがんばってほしいです。



## たくさん収穫できたよ！～梅ちぎり～

5月28日(木)に3年生が学校の裏山の梅の収穫を行いました。たくさん実っていて早く梅ちぎりがかかったようでみんなでとり合うようにして、収穫していました。全部で約20kgほどの梅が収穫できて、今後はジュースにするので、この日にその準備作業も行いました。

緑のふるさと協力隊の竹内さんにも手伝っていただいたり、夕刊デイリー・わいわいテレビにも取材されたりしました。今後は、ジュースのできあがりを楽しみます。

自然の恵みや協力していただいた方々に感謝しながら活動しました。



## ご協力ありがとうございます

6月7日(日)にPTA奉仕作業を行いました。感染症拡大防止のために、日程を変更したり、保護者と職員のみで実施したりと予定とは異なりましたが、多くの方にご協力いただき、学校がとてもきれいになりました。暑い中での作業でたいへんでしたが、最後までしっかりとっていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

また、6月4日(木)には、PTA専門委員長会・専門委員会もあり、今年度の計画を協議していただき、PTA活動を進めることができました。夜間での開催でしたがありがとうございました。

久しぶりの学校

5年 鶴留 大雅

4月28日は、久しぶりの学校でした。みんな元気でした。いっぱいしゃべろうと思っていたけれど、4時間しかなかったので、まずは男子といっぱいしゃべりました。みんなとしゃべるのは、おもしろかったです。じゅぎょうも楽しかったです。久しぶりの学校は、やっぱり楽しかったです。またみんなと楽しくしゃべりたいです。

【令和二年五月二十六日】

宮崎日日新聞「若い目」

アイロンかけた

3年 甲斐 滉也

日曜日、ぼくは給食着にアイロンをかけました。アイロンがけは2回目でした。お母さんといっしょにしました。スチームをかけた、しわをのびながらかけました。しわが平らにのびました。気持ちよかったです。

【令和二年五月二十日】

宮崎日日新聞「若い目」

ひよこ生まれた

6年 飯干 琴葉

4月24日に銀さきチャボという種類のひよこが2羽、生まれました。これで25羽になりました。

たまごから生まれる1日前、はしうちが始まりました。はしうちとは、ひよこがたまごの内側から割ることです。うまく穴が開けられなかつたら、らんまぐが鼻の穴にくっついて、呼吸ができなくて死んでしまいます。それを気にながら見ていました。らんまぐがくっついていました。父がピンセットで取っていました。生まれるときは、少したまごのからを割って、たまごから出てきやすいようにしていました。

24日朝には、1羽生まれていました。とても元気なひよこでした。あとの1羽は父がたまごを左に向けて出てこさせていました。最初に生まれたひよこは、あとから生まれたひよこをつついていました。最初のときは、目が見えていないそうです。1時間後、私が見に行くとみると、2羽で仲良くねていました。とてもかわいかったです。3日後には、外に出してあげるのを、自然を味わって元気に育てています。



【令和二年五月十四日】

宮崎日日新聞「若い目」

子どもたちの作品

みなさん読んでください!



やいほうできた

5年 後藤 壮瑛

5月22日の5、6時間目にさいほうがありました。6年生といっしょにしました。

まず、糸通しや玉結びといった復習をしました。糸通しはかんたんにできたけれど、玉結びはむずかしくてあまりできませんでした。

次に、本返しぬいをしました。最初見ているときは、とてもむずかしそうだなと思っていたけれど、やってみたら意外とかんたんにできました。そしてその後は、玉結びもできるようになりまし。最後にかたづけをしました。つくえの回りには、いっぱい糸があつたので、きれいにしました。この前までは、さいほうが苦手だったけれど、今日練習をしたら、ちよつととく意になりました。

【令和二年五月三十一日】

宮崎日日新聞「若い目」

《6・7月の行事予定》

※ 今後変更することもあります、ご了承ください。

【6月】		【7月】	
17日(水)	学校支援訪問	2日(木)	参観日
18日(木)	避難訓練(不審者対応)	※ 1学期終業の日	7月28日(火)
19日(金)	プール指導(広場の時間)	夏休み	
22日(月)	プール開き		7月29日(水)~8月25日(火)